

中部 NOW

〈発行〉

(公財)オイスカ中部日本研修センター 〒470-0328 豊田市勘八町勘八 27-56

TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103 E-mail: chubutc@oisca.org HP: <http://oisca.org/>



主催者挨拶をする愛知県支部会長 光岡保之

2025オイスカデー開催

9月20日(土)、愛知県支部主催・安城推進協議会主管の2025オイスカデーが開催されました。講師に「ツキを呼ぶ魔法の言葉」の著者 五日市剛氏を迎えた講演会を企画。200余名の方が参加されました。

河合 秀



設立50周年

豊田東名

ライオンズクラブ

10月11日(土)、名鉄トヨタホテルを会場に豊田東名ライオンズクラブの設立50周年記念式典が挙行されました。

同クラブは、これまで20年間にわたり「緑の森ツアー」を実施。市内中学生と一緒にフィリピン・ネグロス州にあるモルカボック島でマングローブを植林、現在島の周りは緑の森が見事に広がり、台風を防風林としての機能も備えるまでになっています。式典では、現地バゴ研修センターと中部日本研修センターにそれぞれ20万円の目録が贈呈されました。東名ライオンズクラブの更なる活動のご発展をご祈念いたします。

小杉裕一郎



豊田東名LC光岡正和会長から
目録を受けるバゴ研修センター渡辺重美所長

コラム

夏野菜の収穫が終わり、圃場では大根、蕪、法蓮草、小松菜など冬野菜の栽培が始まっています。

夏募金で多くの皆様からのご支援でコンバインを購入させていただきました。稲刈りも無事終了いたしました。心より感謝申し上げます。



10月16日(木)に伊勢神宮で執り行われました「神嘗祭」と「初穂曳」に初めて参加して参りました。豊田推協、梅村会長のお誘いを受け、いずれも伊勢修養団様にご案内いただきました。日本の伝統と文化を知る事で、感謝する心の大切さを学びました。

OISCAは、農業や植林を通じた活動で人類の恒久平和を願っています。世界では様々な立場によって、違った意見がぶつかり合っています。それぞれの国で最も大切にしている物事が原因で争いが起こるのは悲しい事です。お互いを尊重しあい、協力する道を探るにはどのような方法があるのか、考える機会にもなりました。

地域の神社でも秋の大祭が執り行われています。私の住む豊田市藤岡地区では、棒の手やお神輿が奉納されますが、地区によっては巫女舞があったり、鉄砲隊があったり、少しずつ異なります。祭りを通じて世代を超えた交流が生まれ、伝統と文化が受け継がれる場となっている様子をうかがうと、これからも続いてほしいと思います。

筑田明生

オイスカ海岸林再生プロジェクト

視察と全国育樹祭シンポジウムに参加して



たなあとというのが、最初の感想であった。オイスカの吉田さんの思いが、オイスカの会員を動かして、地元の方々を動かし、全国の皆さんを動かし、現場で詳しく説明をお聞きすると、プロジェクトの計画段階からオイスカの経験と実績を生かして進めたことがよく判る。震災後に仕事がない状況のなか、地元や行政との協働だけでなく、地元の皆さんに雇用の場を提供したこと。もう一つは、妥協せず徹底的に進められたことも成功の理由だと思った。

仙台空港に着陸する機内から広大なクロマツの林が見えてきた。仙台空港は、東日本大震災の年の4月末に支援物資を石巻に運搬した際に立ち寄って、津波被害の状況をまのあたりにして以来のことである。

10月3、4日、みよし推協の皆さんと一緒に、全国育樹祭シンポジウムにあわせてオイスカ海岸林再生プロジェクトの現場見学の機会を得た。月並みな表現かもしれないが、百聞は一見にしかず！現場に行くと海岸林の規模の大きさに圧倒された。14年前に見たあの津波被害の惨状は、今でもはつきりと覚えている。よくこれだけの規模の植林を成し遂げられ

懇親会では、みよし推協の皆さん、オイスカの職員の皆さんはもとより、インターンシップでオイスカに来ている大学生、地元で最初からこのプロジェクトに参加している、ボランティアの方などのお話を聞き、皆さんが一つの目標に向かって、楽しく力を合わせておられることを実感できた。植林は終わっても、これからクロマツを『くず』や『松くい虫』から守って、成長を見守っていかねばならない。現場では、新たな戦いが継続している。改めて、オイスカの活動の意義と素晴らしさを学ばせていただいた。

三重推協副会長 吉見明博

◆サツマイモの掘り取り：2トンの収穫【93名参加】

第6回 農ボラデー 10月11日(土)午前9時～正午

(通算36回目)今年度参加者数345名／農ボラ参加者累計1,238名

開会式を行う頃は、雨に見舞われましたが、いざ作業の時にはピタッと雨が上がり、丁度よい環境で作業が実施できました。休憩時には少雨が落ちましたが、休憩後はまたピタリと雨が上がります。

天(神仏)はよく見てみえます。志の高い方々に存分に作業を完遂していただきたいという思い召しに心から感謝し、2,000キロ(2トン)のサツマイモを掘り上げました。

雨の中、コアのメンバーはもちろん、トヨタ自動車部の部長会の方々、「スーパードライマーズ」の副社長さんをはじめ幹部社員さん、新入社員の方々、丹羽推協からは鈴木会長さん、みよし推協からも初参加いただき、サツマイモの数より参加者数の方が多いのではと氣勢が上がりました。

まずは、サツマイモのツル切りとそのツルを運び出す作業。その次は、マルチを除去する作業



黙々と芋ほりに専念！大収穫だ



やったぜ！2,000キロ
充実感でいっぱい！
みんな素晴らしい笑顔です！

です。マルチは、両端が土に埋まっており、それを掘り出すことが難儀。マルチが残れば次の畑の作業に大きな影響を与えますので慎重に除去します。ここまでで前半の作業を終了し、しばし休憩。

休憩後がいよいよサツマイモ掘りの開始です。「おー！でかい芋だ！」「トカゲだ！蛇の子どもだ！野鼠が出たぞー！」「ツルごとあげる」と続々と芋がくついついてくる「たくさんあるから芋を入れるカゴがたらないよ」などと大歓声が上がる中、和気あいあいと掘り上げが順調に進みました。サツマイモを掘り上げる人、芋の入ったカゴを運ぶ人、サツマイモを選別する人、サツマイモを洗う人と役割分担もばっちり！それぞれの役割に気合いが入ります。参加した子供たち(1歳児～中学生まで)の活躍も光りました。嬉々として芋を掘り上げ、大喜びをする子供たちの歓声に大人たちも思わず笑みがこぼれました。

梅村清春

9・10月 研修生の活動

レニ



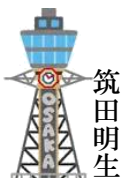
◀ 今年2回目。
ズッキーニの収穫ができました。



農業ボランティアの皆さんと
サツマ芋の収穫をしました。
2tくらい収穫出来ました。



お米の出荷準備！
お米1キロ800円で販売しています。
よろしければ、ご購入下さい😊



皆様のご支援
で日本を知る貴
重な研修とな
り、良い思い出に
もなりました。
ありがとうございました。

農業研修生4名、家政研修生1名、引
率1名の計6名が10月5日(日)～7日
(火)、2泊3日で大阪、奈良へ研修に行つて
来ました。
1日目の大阪ではオイスカ関西支部の
杉本健次様よりご案内いただき、「通天
閣」と「あべのハルカス」を見学しました。2
日目は「大阪万博」へ行き、帰りの3日目は
「奈良公園」周辺を散策しました。



関西への研修旅行



技能実習生 修了式

豊田汽缶1名(フ
イリピン)、関東マツ
ダ7名(マレーシア)
がセンターの研修を
終えて会社配属
されました。みんな
真面目な青年で、
特に1人は日本語
検定1級の猛者でし
た。会社での活躍に
期待です。

松岡 敦彦



9月3日(水)、オイス
カ友の会(高濱耀圭美会
長)からセンター支援品
を多数寄贈いただきました。
飲料やカップラーメン
などの食品やタオルな
どの生活必需品を会員さ
んから回収をしていただ
きました。海外研修生が
日常生活を送るにあた
り大変助かりました。友
の会会員の皆様、ありが
とうございます！

小杉裕一郎



オイスカ友の会が支援品を寄贈

四国研修センターから転勤

ガデイです！

10月4日(土)に、香川県にある四国研修センターから中部日本研修センターに転勤しました。マレーシアのアルブイアナグシビです。ガデイと呼ばれています。転勤は初めてですがこれからの仕事、出会い、経験など楽しみにしています。応援よろしくお願いいたします。



ウズベキスタンからお客様



10月15日(水)、オイスカ国際理事会でウズベキスタンでの組織設立が承認されました。

22日、代表者2名が来所され、センター現場を視察されました。

小杉裕一郎

更新会員名簿(556/779)

安城(62/90) 清水 清、石川邦英、野村信義、竹本和彦、大見 学、錦見健司、永谷俊幸、中部土地開発 株式会社、宮川啓子、長田久枝、三浦隆敏、今井隆喜、松尾学樹、株式会社レジデンス・カミヤ、立憲民主党愛知県第13区総支部、山本 允、宮崎千春、あいち中央農業協同組合、鬼頭絹江、曙工業株式会社、鳥居忠良、安成工業 株式会社、碧海信用金庫、株式会社クサカ、株式会社マキタ、株式会社玉井設計、白谷隆子、溝口史朗、明治用水土地改良区、ヤスキ建設 株式会社、都築光哉、野村宏之、秀成会、安城市長、三浦電気 株式会社、竹下忠直、小久保沙奈美、日本モウルド工業 株式会社、中央精機 株式会社、株式会社東祥、万能工業 株式会社、株式会社南山園

岡崎(17/26) 小久井正秋、園山康男、あいち三河農業協同組合、六ツ美養鶏加工協同組合、株式会社レインボ1、岡崎市議会自民清風会、酒井英二、小原建設 株式会社、オカザキ製パン 株式会社、周平懇和会、朝日工業 株式会社、内田康宏

蒲郡(5/8) 飛田常年、自由民主党愛知第十四選挙区支部、蒲郡信用金庫、株式会社 大國屋、有限会社 山本

刈谷(23/35) 株式会社 えびせんべいの里、稲垣賢治、神谷昌宏、株式会社三陽製作所、株式会社 伊藤宝石店、角文 株式会社、株式会社 サーテックカリヤ、刈谷商工会議所、自由民主党参議院愛知選挙区第五支部、シマツ 株式会社、鈴木絹男、吉原建設 株式会社、株式会社 浅野機械工業所、若杉里子、株式会社 オジマ、

株式会社 小垣江鉄工所、カリッー株式会社

知立(12/11) 岩瀬和義

豊田(152/203) 中村浩之、新宮美恵子、早川内科医院、磯谷弘治、早川信、市村直生、オカタ産業 株式会社、大東工業 株式会社、豊田鉄工 株式会社、豊田化学工業 株式会社、有限会社 ワイルドグース、小嶋祐里、愛東運輸 株式会社、坂元玲介、深津由子、平成ベッ ト 有限会社、キトウ興産 株式会社、甲村雅彦、有限会社 小池牧場、鬼頭工業 株式会社、日本介護サービ

株式会社、大久保雅弘

名古屋(35/56) 株式会社 中日新聞社、ブラザー工業 株式会社

名古屋北(24/33) 坂口文孝

名古屋南(11/13) 正田晴一、大野明美、後藤公平、株式会社 エネアーク中部

西尾(19/26) 河合物産 株式会社、伊藤則男、アスカ工業 株式会社、杉浦弘造、毎味水産 株式会社、西尾信用金庫、有限会社 小笠原牧場、長坂建設興業 株式会社、株式会社 はと屋、西三河農業協同組合、岡田税理士事務所、西尾商工会議所、石川農機 株式会社、株式会社 エムアイシーグループ、田中脩、山旺建設 株式会社、株式会社 オティックス

碧南高浜(32/45) 鈴木宏枝

みよし(37/36) 木村典子、有限会社 出原新聞店

三重(20/23) 太陽化学 株式会社

(九月末まで掲載)

新入会(個人)

坂口文孝(名古屋市中)

児玉洋子(四日市市)

寄付金

浅野奈々穂(相模原市)

佐藤美智代(豊田市)

合資会社 鳥居種苗店(豊田市)

明保澄雄(岡崎市)

眞喜志英呈(豊田市)

松本佳子(美浜町)

ダンフーズ 株式会社(豊田市)

東洋金属 株式会社(扶桑町)

オイスカ三重推進協議会(四日市市)

豊田東名ライオンズクラブ(豊田市)

荒川良寛(名古屋市中)

服部俊美(豊田市)

長田昭吾(安城市)

黒田啓介(名古屋市中)

寄付品

オイスカ友の会(豊田市)

アニーサ(碧南市)

中野良之(湖西市)

梅村清春(豊田市)

株式会社 山信商店(豊田市)

矢作トラベルサービス(豊田市)

鈴木康予(豊田市)

鈴木英二(名古屋市中)

渡辺素巳(瀬戸市)

ベルマーク

高濱耀圭美(豊田市)

